

二〇一四年 島くとうば ゆんたく会&敬老会 開催

去る、三月十三日(日)、名古屋市中種区にある本山生活文化会館にて二〇一四年島くとうば ゆんたく会&敬老会が開催されました。

総会の部では、愛知県県民生活部県民総務部部長 寺澤義則様から県人会活動に対する激励と大村愛知県知事からのメッセージを代読されました。

比嘉会長 選退

今年度は役員改選年ということもあり、比嘉俊太郎会長(七四)の再選任も含めて協議を重ねておりましたが、比嘉会長自身から高齢であるというご意向、今後は若い人達が先頭で頑張ってくださいとの事で、二〇一三年度をもって会長職を勇退することになりました。

新琉歌百首 12

沖縄 想やーい

暮らち いくなかに

人ぬ情 染みる

いちか返さ

【作者】登り竜 【節名】なし 【歌意】沖縄を想いながら内地で暮らす中、人の情けが身に染みる。いつか、その情けを返して生きましよう。

《琉歌大募集》 八・八・八六の首句であなたの創った琉歌を、お寄せください。紙面にて紹介します。

二〇一四年度 新会長 仲宗根昇 挨拶

皆さん、こんにちは。二〇一四年度から、愛知沖縄県人会連合会の会長を務めさせていただきます。沖縄市(旧美里村)出身の仲宗根昇です。

愛知に来て早三十一年が過ぎましたが多くの先輩方の中で若輩者の私が大役に就くことを承認していただきまして、感謝するとともに「益々の指導と」支援をお願いする次第です。

私が愛知に来たときに、沖縄を感じられるのは、沖縄から一緒に出てきた仲間とテレビで流れる沖縄でも放送されていた、CMくらいのもので、仲間からはお前が一番

人会有るべき姿へと導いて頂き、その功績はとても大きなものでした。

その功績に対し、愛知沖縄県人会連合会から比嘉会長に感謝状が贈られ四年間の労をねぎらうと共に比嘉会長の想いを引き継ぐ決意を表明しました。

比嘉会長からも新しい若い力で会活動を盛り上げてほしいと激励の言葉を頂きました。

新会長に仲宗根昇氏を選出

比嘉会長に代わり、二〇一四年度は、豊田沖縄県人会、愛知琉球エイサー太鼓連所属で、二〇一三年度の副会長兼事務局長を務めた仲宗根昇氏(49)が、役員会理事会

2014年度 役員体制
顧問、相談役: 渡久地 政司 金城 美枝子 大野 道雄 前原 信政 宮野 博之
比嘉 俊太郎 浜盛 重則 港川 繁 松川 哲雄 仲松 大樹
会長: 仲宗根昇 副会長: 上運天有二(運営部) 與那覇政浩(理事會部)
事務局長: 辺土名昇 書記: 松川美希 渉外: 加藤達也
(会計部) 会計: 仲宗根広子 賛助会員、住所登録担当: 儀間智
(理事會部) 理事会会長: 山田文門 理事会会長補佐: 藤原克隆
(運営部) 砂川盛一 氏原圭悟 宮城翔太 與那覇政樹 奥間貴祐記
(広報部) カード封筒: 小山秀樹 会報: 文室美代子 沖縄ガイド: 小林由直
HP担当: 大住友和 記録写真: 大浜清二 樺木善太
アドバイザー 秋吉拓史 高良幸善 監査 比嘉俊太郎 監査補佐 平良一器



仲宗根新会長から比嘉俊太郎氏へ 感謝状の贈呈

の承認を得て選出され、この日の総会で新役員とともに紹介されました。
仲宗根新会長は、自身が愛知県に就職してから、三一年目にこのような大役を任されるのは身に余る光栄であり、「承頂いた諸先輩方や役員理事の皆さんに感謝するとの挨拶がありました。
(当日の様相と新会長挨拶と想いは2面でも紹介致します)
新役員
また、新役員も一新され若手を中心に編成、渉外やアドバイザーといった新しい役職も設置し、より会員の皆さんと交流できる場面に作り込んでまいります。どうぞこれまでとは違った県人会に期待下さい。



琉球民謡総合 沖縄・八重山・宮古
松川哲雄民謡研究所
宮古民謡保存会 名古屋支部
支部長/師範 港区十一屋教室 松川 哲雄
〒455-0831 名古屋港区十一屋2-140-5 TEL/FAX 052-383-6187

に沖縄に帰るだろうなと冷やかされるほど弱っていました(笑)。小さな島から出ていきたいと考えていたのに現実の厳しさは想像を超えていたのです。
そんな私を救ってくれたのが沖縄であり、豊田沖縄県人会の先輩たちでした。
当時は先輩たちが会社の寮まで訪ねて来てくれて、「歓迎のバーベキュー大会があるから来いよ」と声を掛けてくれました。
中でもエイサーをやっていると聞いたときには、エイサーの盛んな登川という地域に暮らして、親兄弟もエイサーに関わり、高校時代にも経験していた私は、目を輝かせて飛び込んできたことを今でも鮮明に憶えています。
その後、先輩たちと共に愛知でのエイサー普及に力を注ぐことになったのですが、その時に感じたのは、やはり沖縄の「ゆいまーる」でした。
新しい太鼓を購入するのに、皆でお金を出し合ったり、豊田のエイサー祭りも、豊田沖縄民謡同好会の皆さんと手作りで準備するなど、また花見&バーベキュー大会でも、準備から片付けまで皆で行い、お母さん方は、手料理を作って持参してくれるなど、そこには確かに沖縄があったのです。そういった素晴らしい活動から、近年の県人会活動は沖縄らしい壁が高く、おおよそ交流や、「ゆいまーる」のできる雰囲気ではなくなっていると痛感しています。



仲宗根 昇 新会長

県人会は応援団

このような経験から私は、県人会は会員の皆さんの応援団であることを第一に活動するべきだと考えます。
前会長の比嘉俊太郎先生からも見直すべき所と言われていましたので、それを引継ぎ、沖縄出身者はもちろん、沖縄に救われたという沖縄を愛してやまない内地出身の方々の応援団になれる活動を目指していきます。

沖縄の風景 60 ウーヅの出荷
(沖縄の風景 大募集中)
あなたの心に残っている沖縄の風景がございましたらご投稿ください。このコーナーで紹介いたします。

沖縄県名古屋情報センター長 岸本尚志さん挨拶
誠ありがとうございます。
(写真中央が岸本さん)
皆さんは「ウーヅトリー」をご存知でしょうか、直訳すると「さとうきび倒し要する」といってさとうきびが倒れたことになります。
小学校の低学年から、さとうきびかりに畑に駆り出されていたのですが、出荷出来るように山積みになると写真の状態になります。
この形にするのに重労働ではありますが畑の中で家族親戚と食べたお昼弁当は懐かし、楽しかった喜びの風景として今でも心に残っています。

司法書士事務所 ひらら
司法書士 平良一器(たいらかずき)
愛知県日進市赤池2-607 2F TEL: 052-680-8978

沖縄県物産公社 名古屋わしたショップ
〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル地下1F TEL 052-262-4789 FAX 052-262-4798

琉球民謡総合 沖縄・八重山・宮古
松川哲雄民謡研究所
宮古民謡保存会 名古屋支部
支部長/師範 港区十一屋教室 松川 哲雄
〒455-0831 名古屋港区十一屋2-140-5 TEL/FAX 052-383-6187

琉球民謡協会 東海支部
常任顧問 港川民謡研究所 愛知ふるさと大使
師範 港川 繁
〒470-1207 愛知県豊田市鷲鳴町上高根37-8 TEL・FAX <0565>27-7575

沖縄の三線を弾こう!
入米蔵清正 琉球民謡研究所
052-871-1902 k-irikomekura@hotmail.co.jp

第2の故郷 名古屋の観光をふるさと沖縄でPRしましょう。